退院患者調査結果の概要

１　調査の目的

　　精神科病院からの退院促進を進めるにあたり、地域でのサポート体制や基盤整備の検討に資するため、精

神科病院から退院する患者の行先等を調査する。

２　対象者と調査方法

〇調査の対象

　平成30年9月1日～平成30年11月30日の間に、大阪府内（政令指定都市を含む）の精神科病

床を有する医療機関から退院した患者全員。

〇調査の実施方法

大阪府内（政令指定都市を含む）の精神科病床を有する医療機関（6１病院）に調査票を送付し、すべ

ての病院から回答（6,718票）を得た。

３　調査項目

　　①年齢区分　②疾患名区分　③今回の入院日　④今回の退院日　⑤入院前住所地　⑥退院後住所地

⑦入院前の場所　⑧本人が希望していた退院先　⑨実際の退院後の行先

４　過去の退院患者調査との比較《入院期間1年以上の患者の退院先》

１年以上の長期入院者の退院先を、過去に大阪府が実施した退院患者調査（平成18年、26年に実施）と比較すると、65歳未満、65歳以上ともに自宅退院が減少し、高齢者福祉関係の施設や住居に退院する患者が増加している。（転院・死亡を除く。裏面の表 割合①で比較。）

 